

# 分数のわり算のしかた (1) 名前

「分数 ÷ 整数」と「分数 ÷ 分数」の計算

わられる数が分数、わる数が整数のわり算では、分母にだけその整数をかけます。  
(分子にはかけません)

例  $\frac{3}{5} \div 2 = \frac{3}{5 \times 2} = \frac{3}{10}$

☆ 次の計算をなさい

(1)  $\frac{1}{2} \div 2$

(2)  $\frac{2}{5} \div 3$

(3)  $\frac{4}{3} \div 3$

(4)  $\frac{2}{3} \div 2$

(5)  $\frac{4}{7} \div 8$

(6)  $\frac{8}{5} \div 6$

(7)  $\frac{4}{5} \div 2$

(8)  $\frac{5}{6} \div 4$

分数でわるわり算では、わる数の分数を逆数にして、分数と分数のかけ算にします。

例  $\frac{2}{3} \div \frac{4}{5} = \frac{2}{3} \times \frac{5}{4} = \frac{2 \times 5}{3 \times 4} = \frac{5}{6}$

※逆数とは、ある数の分母と分子を入れかえた数のことを言います。

『 $\frac{4}{5}$ 』の逆数は、分母の5と分子の4を入れかえた『 $\frac{5}{4}$ 』です。

☆ 次の計算をなさい

(1)  $\frac{1}{2} \div \frac{1}{3}$

(2)  $\frac{1}{7} \div \frac{1}{5}$

(3)  $\frac{2}{3} \div \frac{5}{2}$

(4)  $\frac{4}{7} \div \frac{2}{5}$

(5)  $\frac{3}{5} \div \frac{3}{7} =$

(6)  $\frac{8}{6} \div \frac{4}{9} =$

(7)  $\frac{49}{36} \div \frac{42}{81} =$

(8)  $\frac{63}{51} \div \frac{49}{17} =$